



ここはトンレサップ湖 なぜプラごみが散らばっているの？ 岡山大学がどんなことをしているの？

<事業の背景>

カンボジアにあるトンレサップ湖。約34万人もの人々が、水上に集落を作って暮らしています。生活で出たごみは、ほとんど全てが習慣的に湖へ投棄され、その量は1日約10トンと推測されています。行政による対策は何もなく、悪臭や衛生上の課題、漁業や観光業など経済上の影響なども懸念されています。また、メコン川への流出を経て、下流全体や海洋プラスチック問題にもつながっています。

研究センターは現在、王立プノンペン大学と協働し、「ごみの投棄行為」改善を目指し、取り組んでいます。



【問い合わせ先】

岡山県JICAデスク 長谷川
メール:jicadpd-desk-okayamaken@jica.go.jp
TEL:080-2934-8497
または
JICA中国 市民参加協力課 藤田
TEL:082-421-6305

2023年7月12日(水)13:00~15:00

場所:岡山大学共育共創コモンズ2F講義室

※参加申込不要・出入り自由

- *「トンレサップ湖における水上集落 住民参画型プラスチック汚染対策事業」報告会
- *JICAボランティア事業紹介
- *環境学習プラザ「アスエコ」紹介
- *【岡山大学】環境部ECOLO紹介